

『第164回 営業地区内の景気動向調査』

1. 調査内容	平成28年 4～6月期の実績 平成28年 7～9月期の予想		
2. 調査対象	当金庫営業地域内の企業	合計	60社
(業種別内訳)	製造業 21社	卸売業	4社
	小売業 13社	サービス業	6社
	建設業 12社	不動産業	4社
3. 調査担当	江差信用金庫 業務部 業務企画課		

☆目次☆

概況	P. 1
前期に比べた売上高の動き	P. 2
前期に比べた受注残・施工高の動き	P. 3
前期に比べた収益の動き	P. 4
前期に比べた販売価格（料金価格）の動き	P. 5
前期に比べた仕入価格の動き	P. 6
前期に比べた在庫の動き	P. 7
前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
前年同期に比べた売上額の動き	P. 9
前年同期に比べた収益の動き	P. 10
前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
前期に比べた残業時間の動き	P. 12
前期に比べた人手の動き	P. 13
前期に比べた借入金の動き及び難易度	P. 14
前期に比べた設備投資の動き	P. 15
前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
経営上の問題点	P. 17
当面の重点経営施策	P. 18
特別調査 … 「中小企業における事業上の情報収集・発信について」①	P. 19
特別調査 … 「中小企業における事業上の情報収集・発信について」②	P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、一部合計欄と一致しない場合がございます。

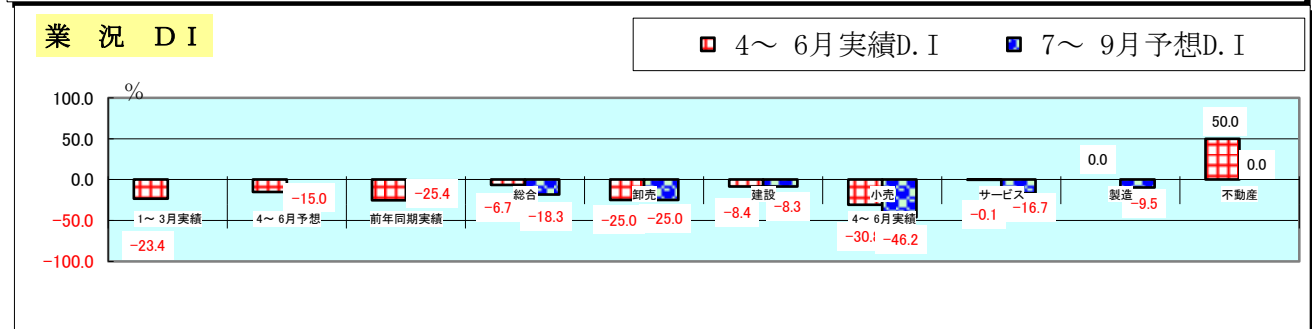
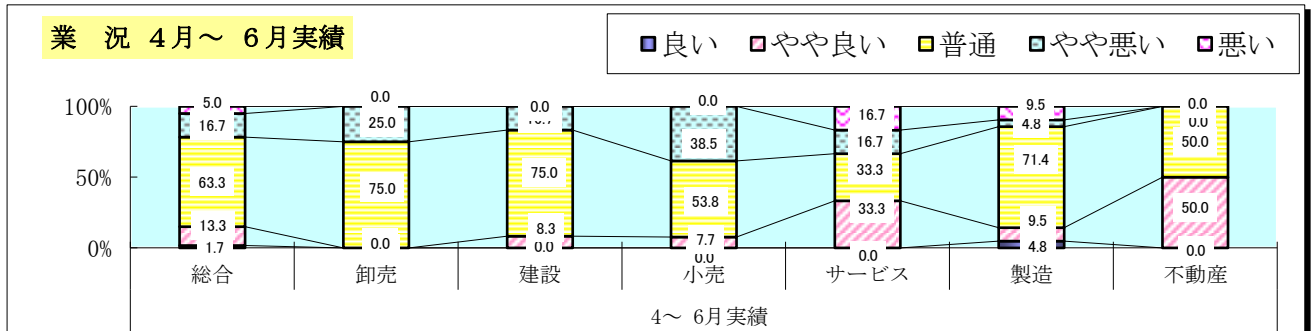


URL <http://www.e-shinkin.co.jp>



1. 概 況

概 況	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績						-23.4	
4～6月予想						-15.0	
前年同期実績						-25.4	
4～6月実績 総合	1.7	13.3	63.3	16.7	5.0	-6.7	-18.3
卸売	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0
建設	0.0	8.3	75.0	16.7	0.0	-8.4	-8.3
小売	0.0	7.7	53.8	38.5	0.0	-30.8	-46.2
サービス	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7	-0.1	-16.7
製造	4.8	9.5	71.4	4.8	9.5	0.0	-9.5
不動産	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0



◇ [当金庫の取引先からみた中小企業の景況]

平成28年4月～6月期の業況判断D.I.は△6.7と1～3月期(前期)に比べ16.7ポイント、前年同期比でも18.7ポイント改善を示しました。

今期売上額判断D.I.は0.1と前期比33.4ポイント、収益判断D.I.も6.7と前期比30.0ポイントの改善となりました。

平成28年7月～9月期(来期)の予想業況判断D.I.は△18.3と、今期実績比11.6ポイントの悪化が予想されており、経営者のマインドは業況の低下を見込んでいます。

◇ [全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況] (信金中央金庫地域・中小企業研究所調べ)

16年4～6月期(今期)の業況判断D.I.は△11.4と、前期と変わらず横ばいとなった。

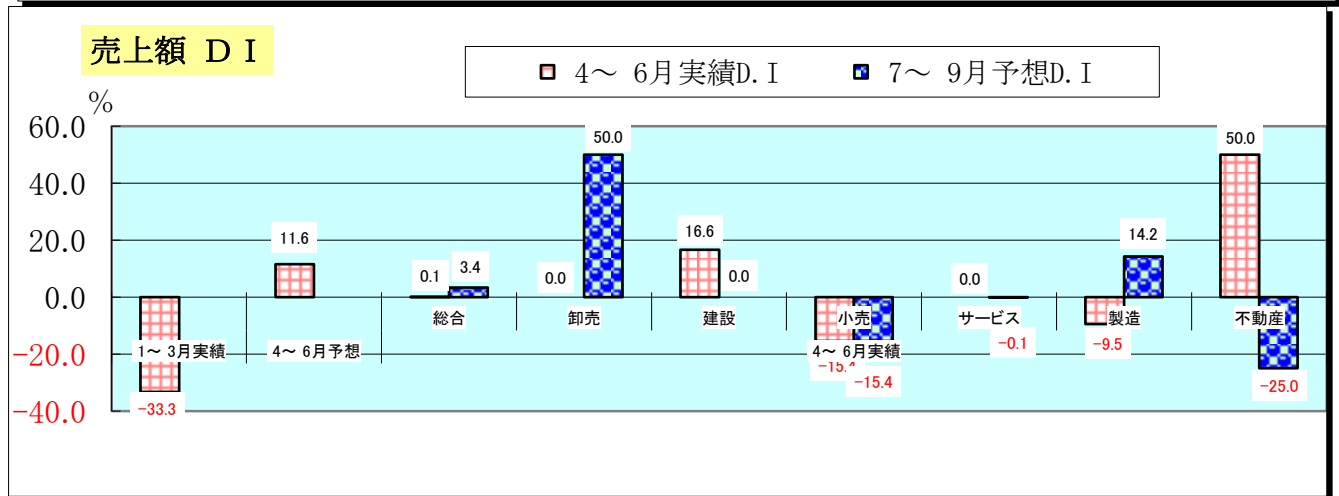
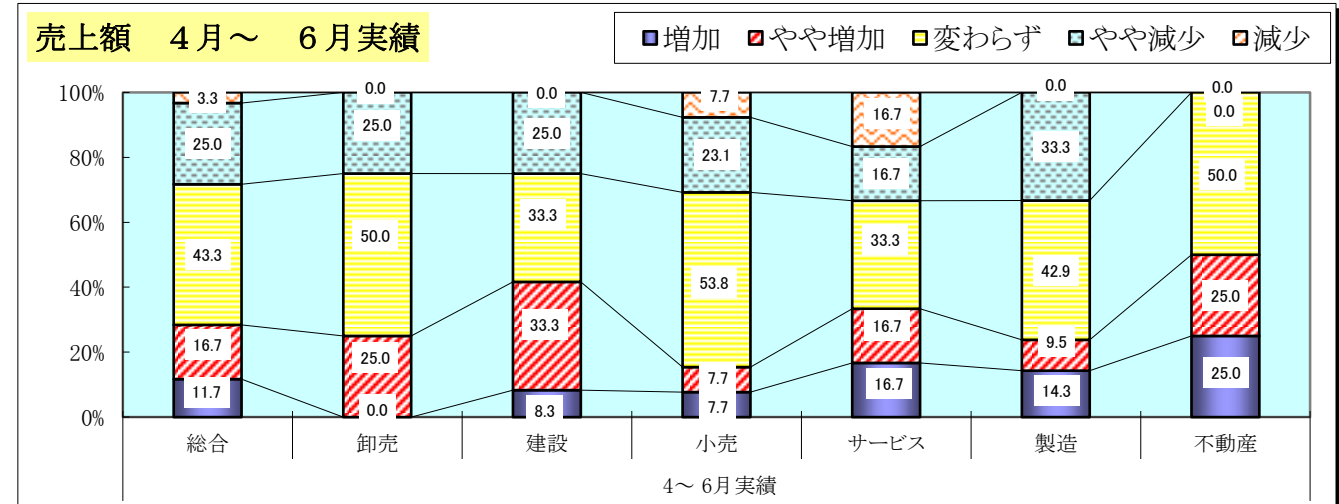
収益面では、前年同期比売上額判断D.I.が△8.3と前期比0.4ポイント改善、収益の判断D.I.は△9.6と同1.0ポイント改善した。販売価格判断D.I.は△1.1と、同1.5ポイント上昇した。人手過不足判断D.I.は△15.6と、マイナス幅が同1.8ポイント縮小し人手不足感が2四半期連続して弱まった。業種別の業況判断D.I.は建設業を除く5業種で改善した。地域別では、11地域中、北海道、東北、首都圏、近畿、中国、四国の6地域で改善した。

16年7～9月期(来期)の予想業況判断D.I.は△9.5、今期実績比1.9ポイントの改善見通しである。業種別には、小売業と不動産業を除く4業種で、地域別には11地域中、近畿、中国、四国を除く8地域で改善する見通しにある。

2. 前期に比べた動き

(1) 売上額の動き

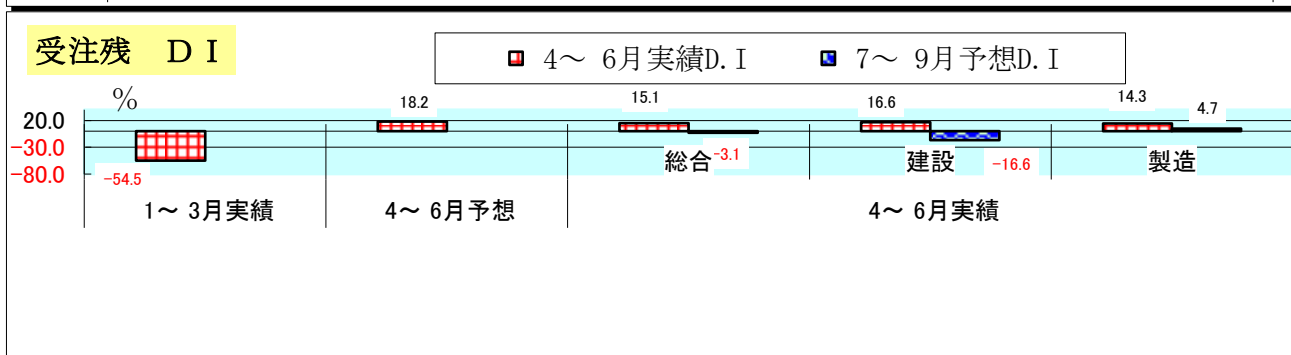
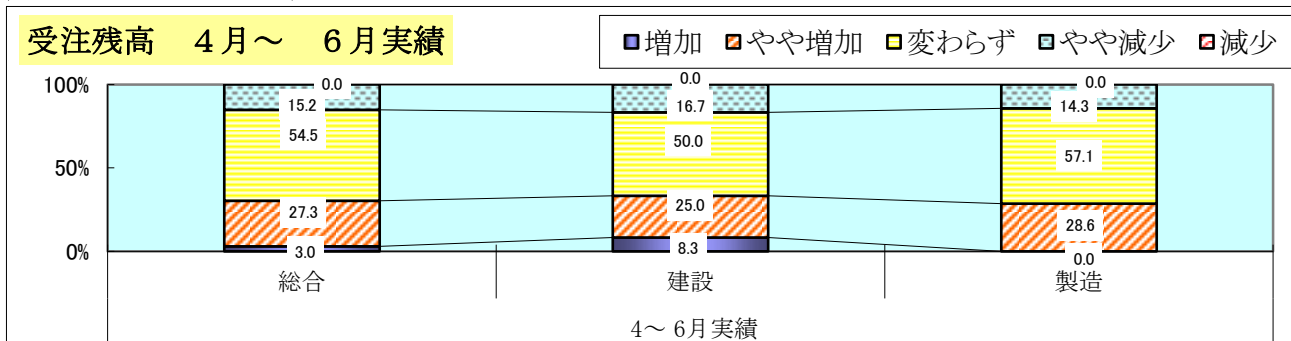
売上額	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績						-33.3	
4～6月予想						11.6	
4～6月実績							
総合	11.7	16.7	43.3	25.0	3.3	0.1	3.4
卸売	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	50.0
建設	8.3	33.3	33.3	25.0	0.0	16.6	0.0
小売	7.7	7.7	53.8	23.1	7.7	-15.4	-15.4
サービス	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0	-0.1
製造	14.3	9.5	42.9	33.3	0.0	-9.5	14.2
不動産	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	50.0	-25.0



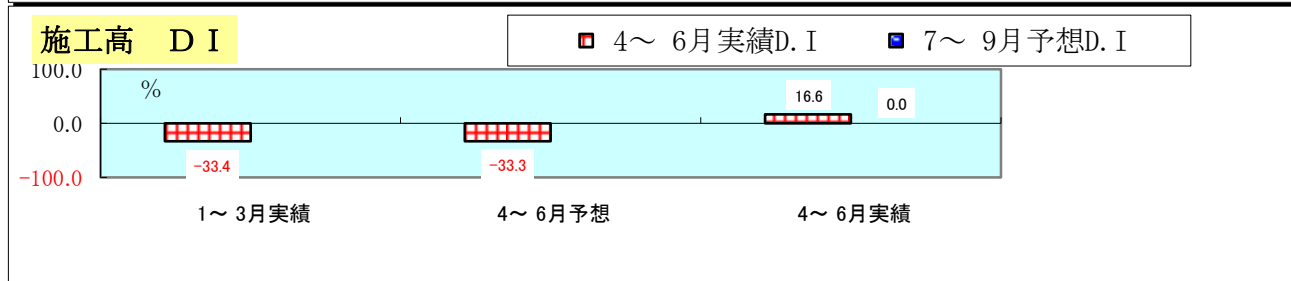
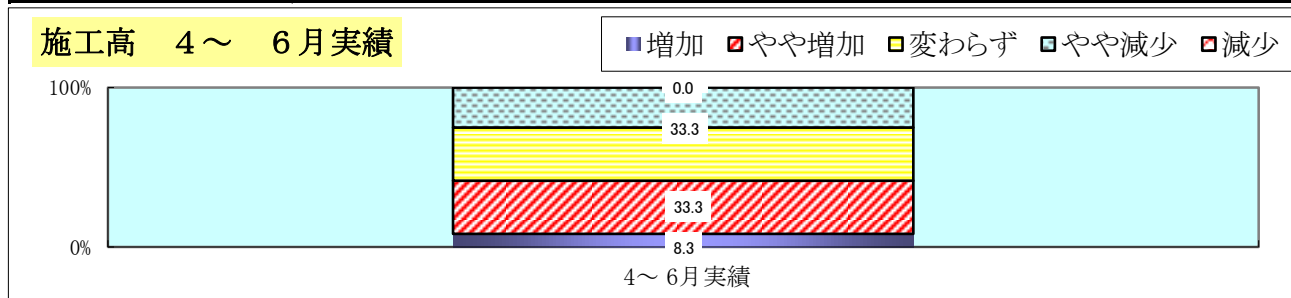
- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」した企業は全体の28.4%、「減少」「やや減少」した企業は28.3%を示し、D.I.は0.1となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I. Δ 33.3から33.4ポイント改善を示したものの、前回調査における今期の予測D.I. 11.6からは11.5ポイント下回った。
- 業種別の今期D.I.は、建設業・不動産業を除いた他の業種全てで横這い又は減少傾向を示しています。
- 7～9月期の売上額予想D.I.は3.4で、4～6月実績より3.3ポイントの上昇を予想しています。

(2) 受注残・施工高の動き

受注残高	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績						-54.5	
4～6月予想						18.2	
4～6月実績 総合	3.0	27.3	54.5	15.2	0.0	15.1	-3.1
建設	8.3	25.0	50.0	16.7	0.0	16.6	-16.6
製造	0.0	28.6	57.1	14.3	0.0	14.3	4.7



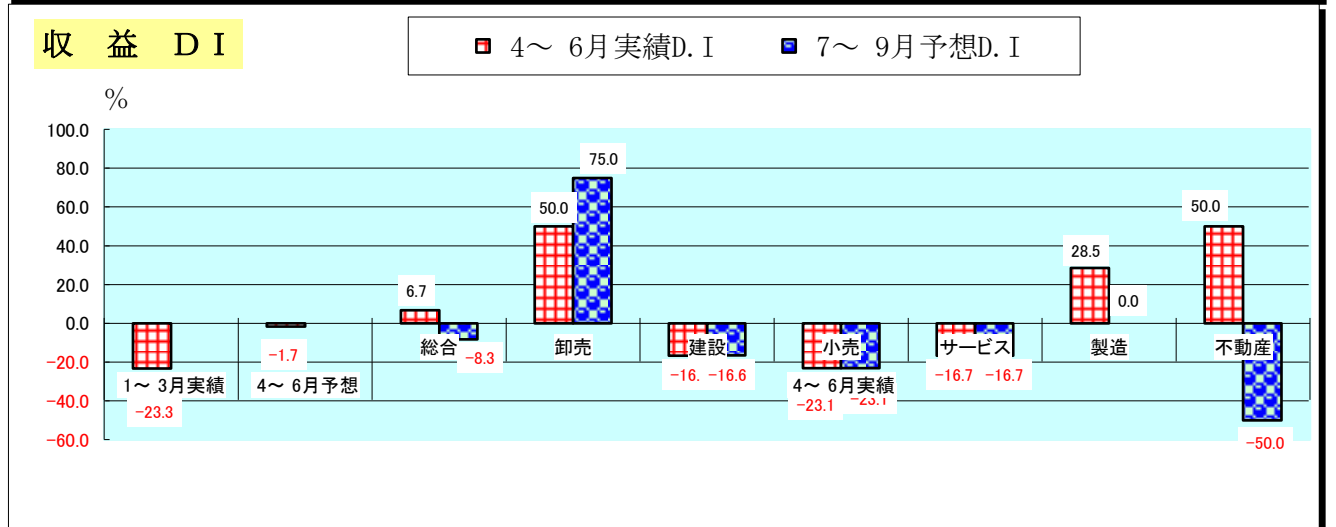
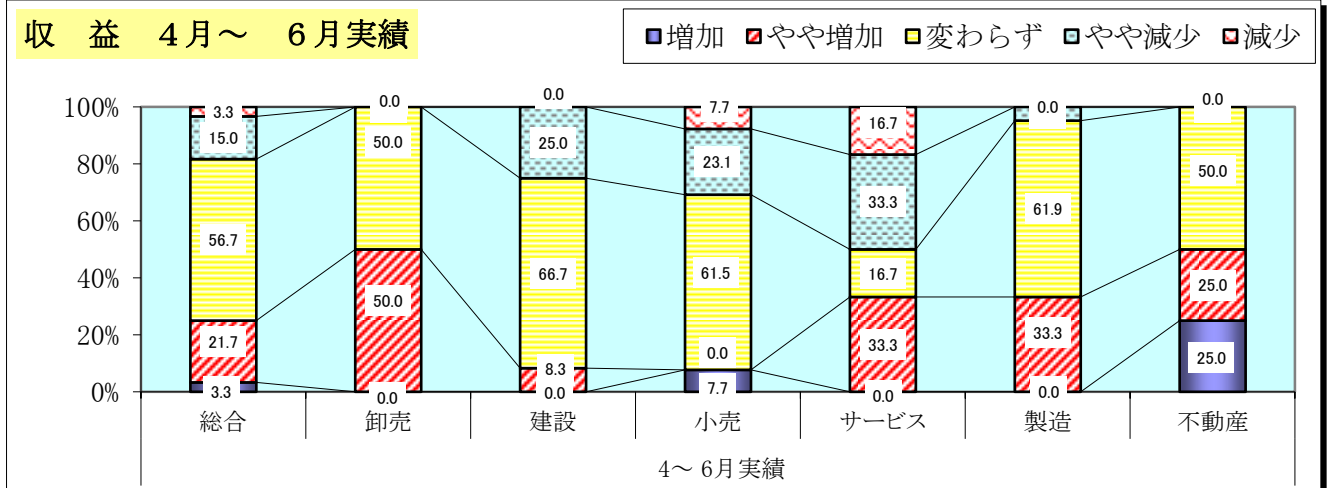
施工高	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績						-33.4	
4～6月予想						-33.3	
4～6月実績	8.3	33.3	33.3	25.0	0.0	16.6	0.0



- 受注残(製造業、建設業のみ)D.I. は15.1で前期実績のD.I. Δ 54.5に対し69.6ポイント改善、前期調査における今期の予想D.I. 18.2に対しては3.1ポイント下回った。
また、7～9月期の受注残予想D.I. は Δ 3.1で、今期実績対比18.2ポイントの下降を予想しています。
- 施工高(建設業のみ)D.I. は16.6で、前期実績のD.I. の Δ 33.4に対しては50.0ポイント、前回調査における今期予想D.I. Δ 33.3に対しても49.9ポイントの改善を示しました。
また、7～9月期の施工高予想D.I. は0.0で、今期実績対比16.6ポイントの下降を予想しています。

(3) 収益の動き

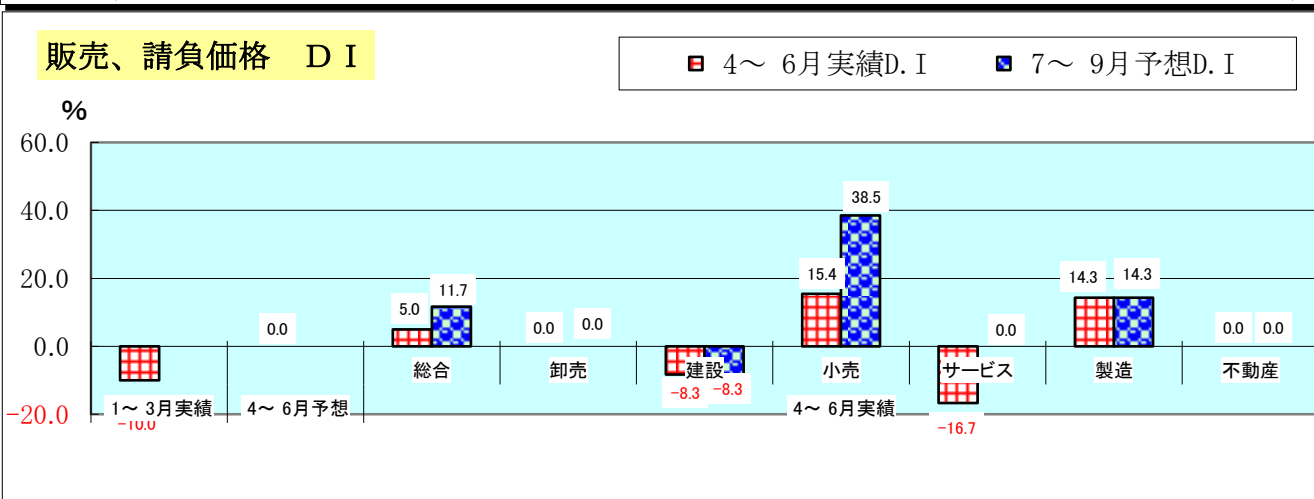
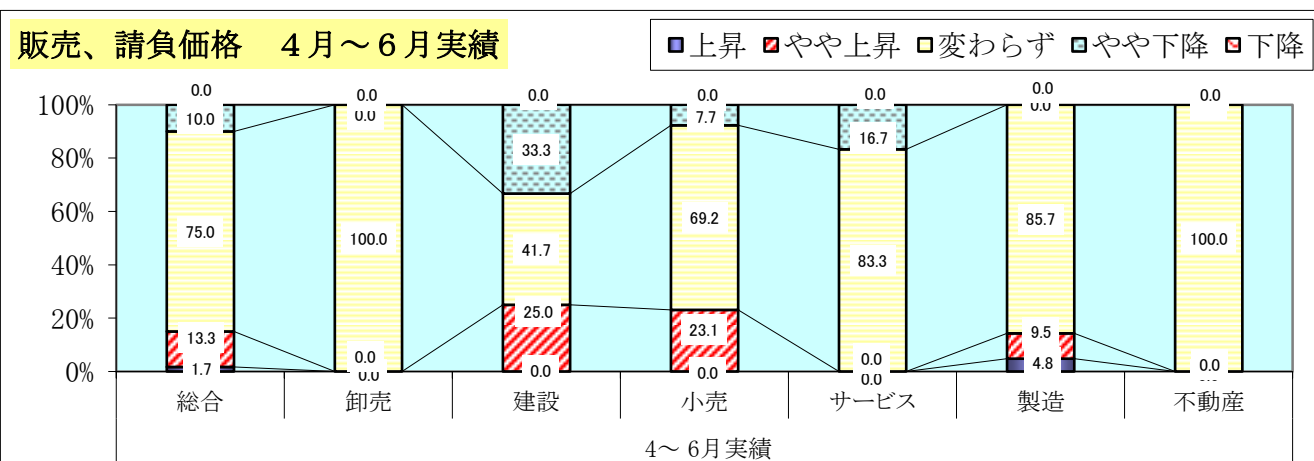
収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-23.3	
4～6月予想							-1.7	
4～6月実績								
	総合	3.3	21.7	56.7	15.0	3.3	6.7	-8.3
	卸売	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	75.0
	建設	0.0	8.3	66.7	25.0	0.0	-16.7	-16.6
	小売	7.7	0.0	61.5	23.1	7.7	-23.1	-23.1
	サービス	0.0	33.3	16.7	33.3	16.7	-16.7	-16.7
	製造	0.0	33.3	61.9	4.8	0.0	28.5	0.0
	不動産	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	50.0	-50.0



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」した企業は25.0%、「やや減少」「減少」した企業は18.3%でD.I.は6.7となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I.の△23.3から30.0ポイント、前回調査における今期予想D.I.△1.7に対しては8.4ポイントの上昇を示しました。
- 業種別の今期D.I.は、建設業・小売業・サービス業で減少傾向を示しています。
- 7～9月期の収益予想D.I.は△8.3で、4～6月期実績対比15.0ポイントの下降を予想しています。

(4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

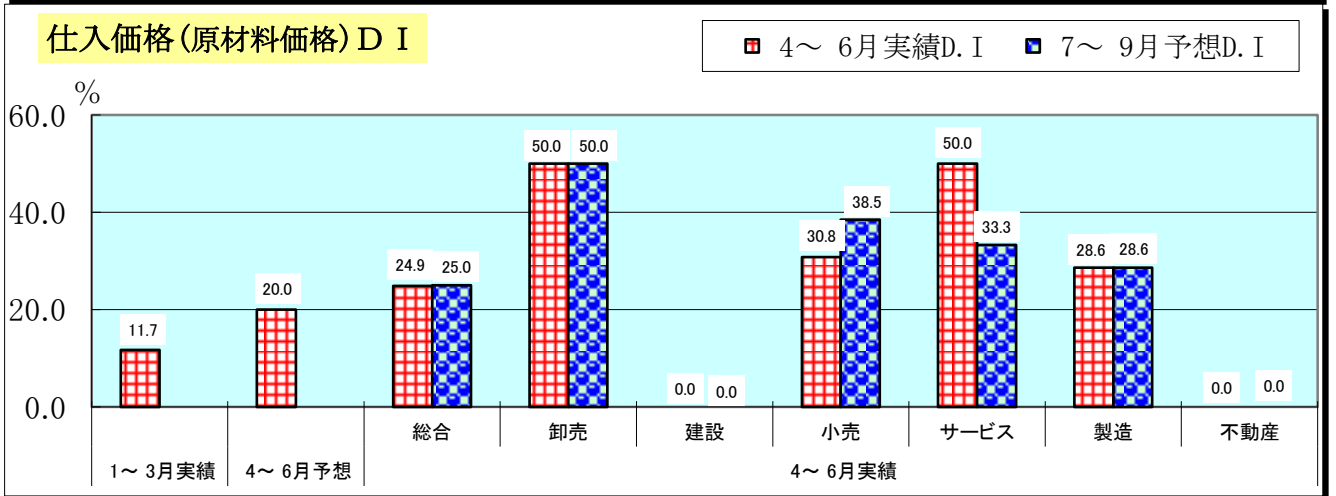
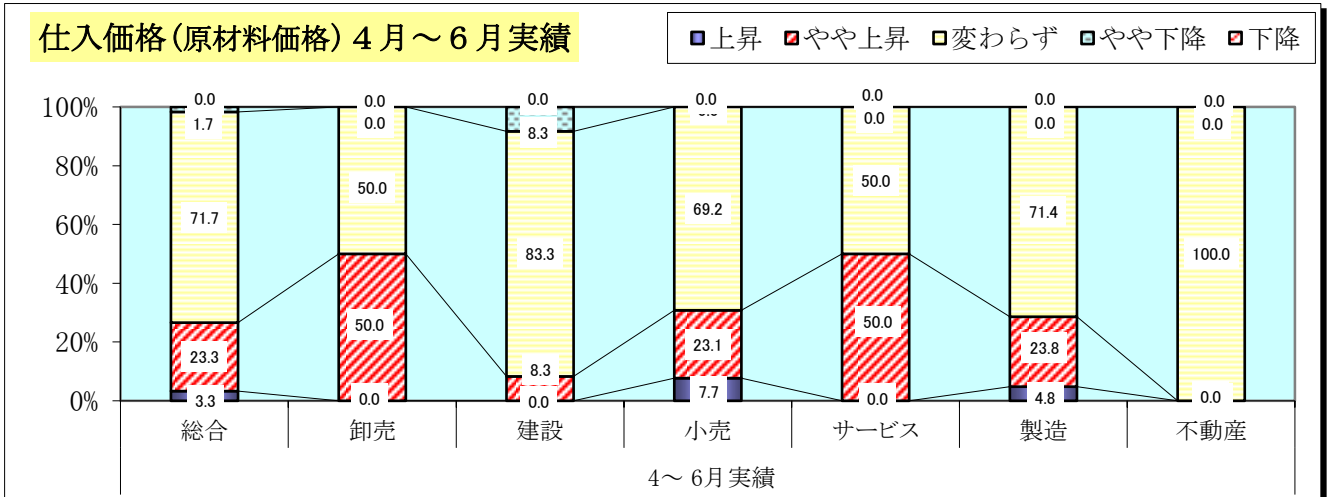
販売価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績						-10.0	
4～6月予想						0.0	
4～6月実績 総合	1.7	13.3	75.0	10.0	0.0	5.0	11.7
卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設	0.0	25.0	41.7	33.3	0.0	-8.3	-8.3
小売	0.0	23.1	69.2	7.7	0.0	15.4	38.5
サービス	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	0.0
製造	4.8	9.5	85.7	0.0	0.0	14.3	14.3
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が15.0%、「やや下降」「下降」と回答している企業が10.0%となり、D.I.は5.0となりました。
- 今期実績は前期実績D.I.の△10.0から15.0ポイント、前回調査における今期予想D.I.0.0に対しても5.0ポイントの上昇を示しました。
- 業種別では、小売業・製造業を除いた他の業種全てで横這い又は減少傾向を示しています。
- 7～9月期の販売価格予想D.I.は11.7で、4～6月期実績対比6.7ポイントの上昇傾向を予想しています。

(5) 仕入価格（原材料価格）の動き

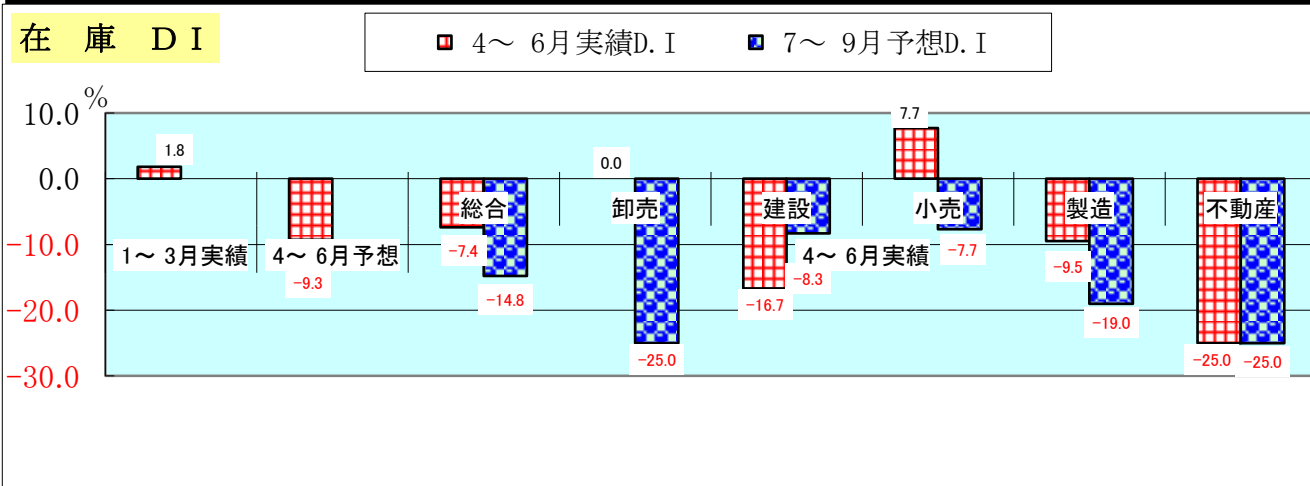
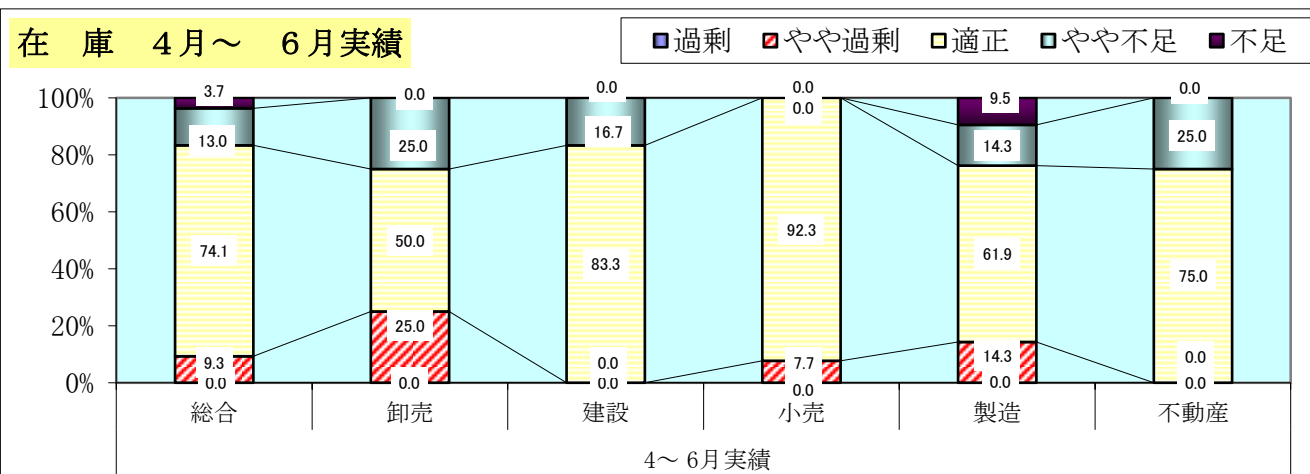
仕入価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							11.7	
4～6月予想							20.0	
4～6月実績	総合	3.3	23.3	71.7	1.7	0.0	24.9	25.0
	卸売	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	建設	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	0.0
	小売	7.7	23.1	69.2	0.0	0.0	30.8	38.5
	サービス	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	33.3
	製造	4.8	23.8	71.4	0.0	0.0	28.6	28.6
	不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が26.6%、「やや下降」「下降」と回答している企業が1.7%となり、今期実績D.I.は24.9となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I.の11.7から13.2ポイント、前回調査における今期予想D.I.の20.0に対しても4.9ポイントの上昇を示しました。
- 業種別では建設業・不動産業を除いた他の業種全てで上昇傾向を示しました。
- 4～6月期の予想D.I.は25.0で、4～6月期実績対比0.1ポイントの上昇を予想しています。

(6) 在庫の動き

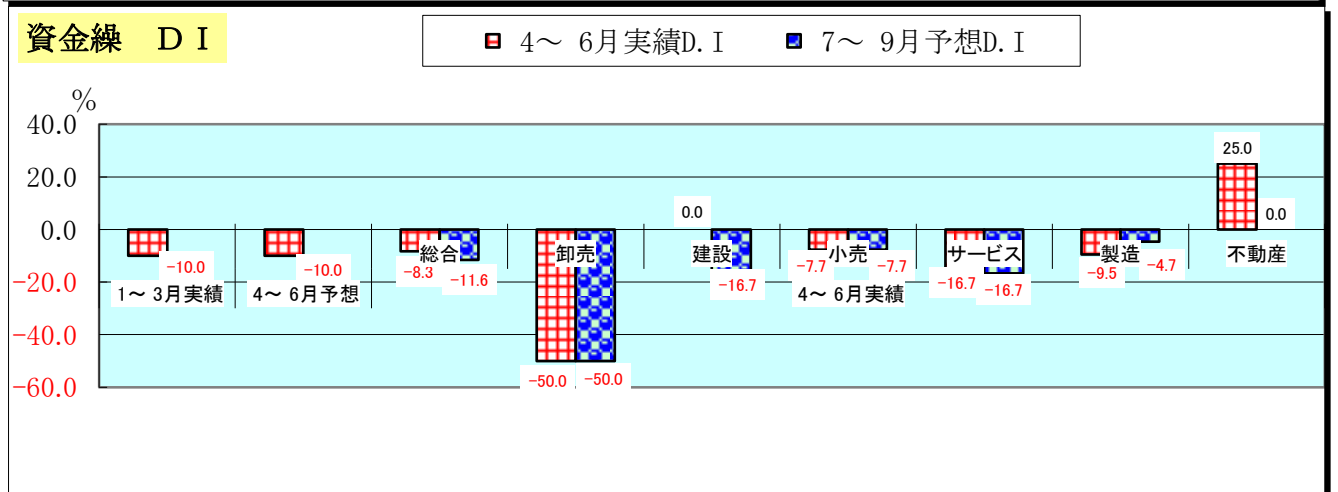
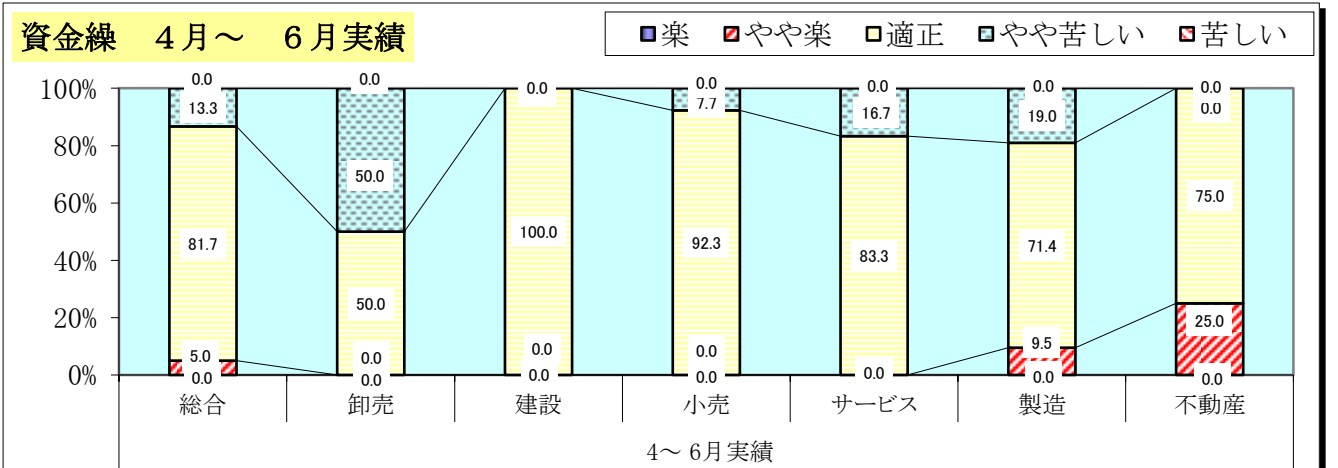
在庫	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績						1.8	
4～6月予想						-9.3	
4～6月実績 総合	0.0	9.3	74.1	13.0	3.7	-7.4	-14.8
卸売	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	-25.0
建設	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	-8.3
小売	0.0	7.7	92.3	0.0	0.0	7.7	-7.7
製造	0.0	14.3	61.9	14.3	9.5	-9.5	-19.0
不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0



- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」と回答している企業が9.3%、「やや不足」「不足」と回答している企業が16.7%となり、今期D.I.は△7.4となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I.の1.8から9.2ポイント悪化したものの、前回における今期予想D.I.△9.3に対しては1.9ポイントの良化を示しました。
- 業種別では、建設業・製造業・不動産業で不足傾向となっています。
- 7～9月期の予想D.I.は△14.8で、4～6月期実績対比7.4ポイントの悪化（不足傾向）を予想しています。

(7) 資金繰りの動き

資金繰	楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績						-10.0	
4～6月予想						-10.0	
4～6月実績							
総合	0.0	5.0	81.7	13.3	0.0	-8.3	-11.6
卸売	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	-50.0	-50.0
建設	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	-16.7
小売	0.0	0.0	92.3	7.7	0.0	-7.7	-7.7
サービス	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	-16.7
製造	0.0	9.5	71.4	19.0	0.0	-9.5	-4.7
不動産	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0



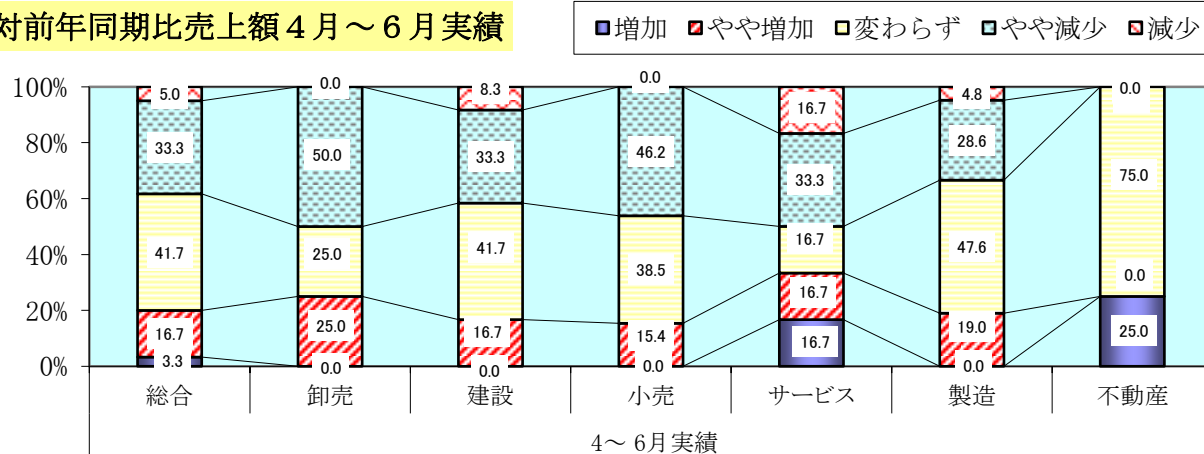
- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」と回答している企業が5.0%、「やや苦しい」「苦しい」と回答している企業が13.3%となり、今期D.I.は△8.3となりました。
- 今期実績は前期実績D.I.の△10.0から1.7ポイント、前回調査における今期予想D.I.の△10.0に対しても1.7ポイントの良化を示しました。
- 業種別では、建設業・不動産業を除いた他の業種全てで資金繰りは苦しい傾向にあります。
- 7～9月期の予想D.I.は△11.6で、4～6月期実績対比3.3ポイントの悪化（苦しい傾向）を予想しています。

3. 対前年同期に比べた動き

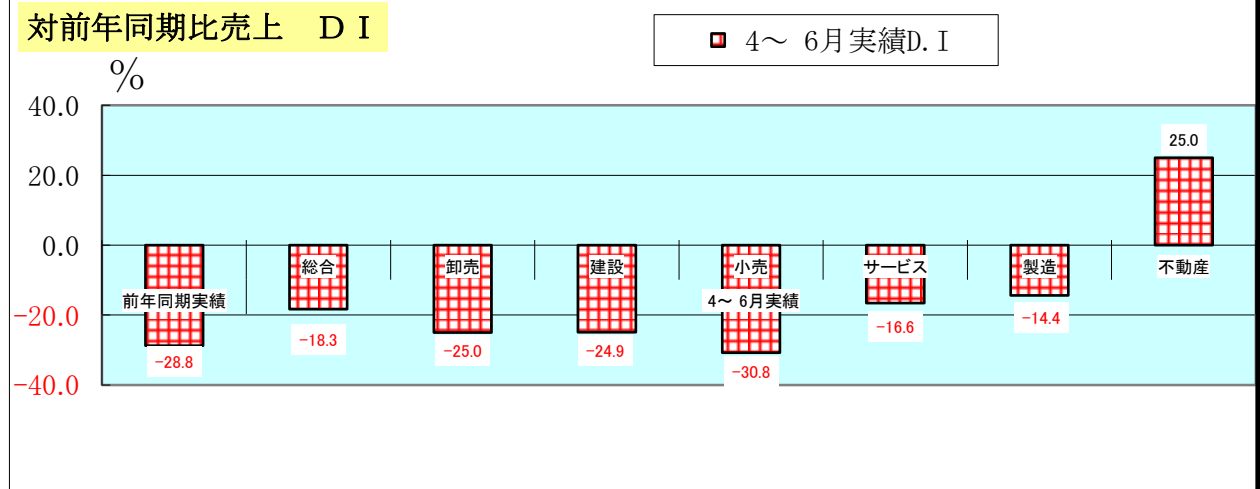
(1) 売上

対前年同期比売上	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I
前年同期実績						-28.8
4～6月実績 総合	3.3	16.7	41.7	33.3	5.0	-18.3
卸売	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	-25.0
建設	0.0	16.7	41.7	33.3	8.3	-24.9
小売	0.0	15.4	38.5	46.2	0.0	-30.8
サービス	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	-16.6
製造	0.0	19.0	47.6	28.6	4.8	-14.4
不動産	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0

対前年同期比売上額 4月～6月実績



対前年同期比売上 D I



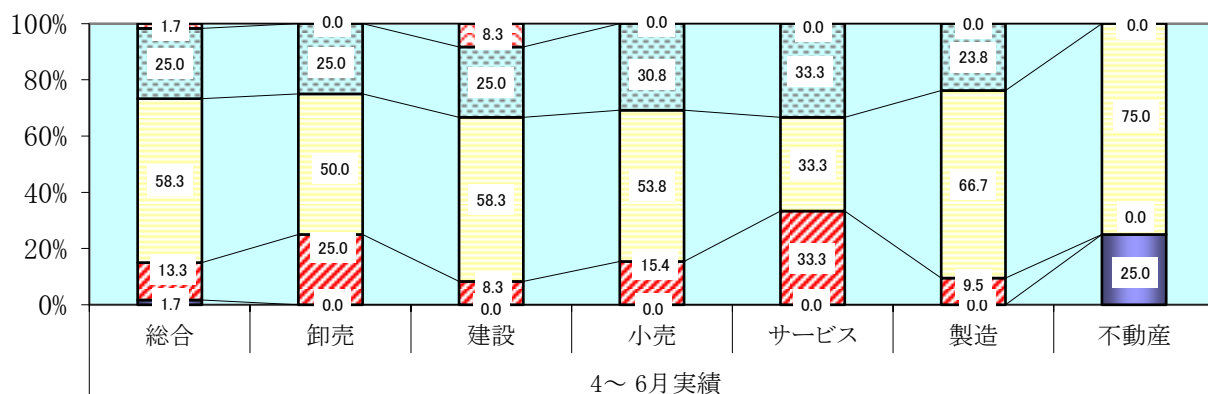
- 前年同期に比べた売上実績については、「増加」「やや増加」と回答している企業が20.0%、「やや減少」「減少」と回答している企業が38.3%となり、今期D. I. は△18.3となりました。
- 今期実績は、前年同期実績D. I. △28.8に対し10.5ポイントの改善を示しました。
- 業種別では、不動産業を除く全ての業種で減少傾向が窺われます。

(2) 収益

対前年同期比収益	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I
前年同期実績						-23.7
4～6月実績 総合	1.7	13.3	58.3	25.0	1.7	-11.7
卸売	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
建設	0.0	8.3	58.3	25.0	8.3	-25.0
小売	0.0	15.4	53.8	30.8	0.0	-15.4
サービス	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
製造	0.0	9.5	66.7	23.8	0.0	-14.3
不動産	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0

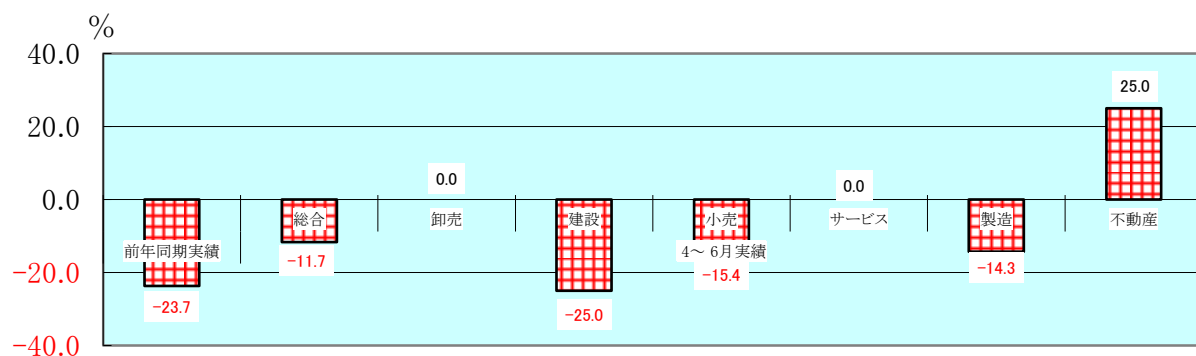
対前年同期比収益 4月～6月実績

■増加 ■やや増加 □変わらず ■やや減少 ■減少



対前年同期比収益 D I

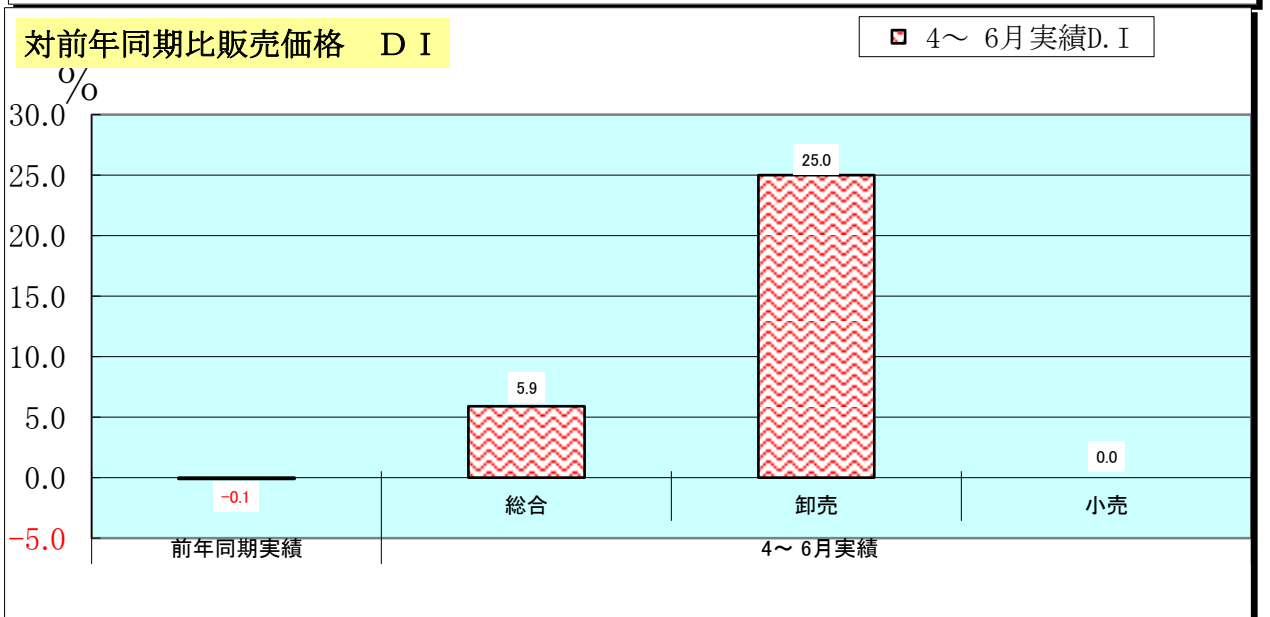
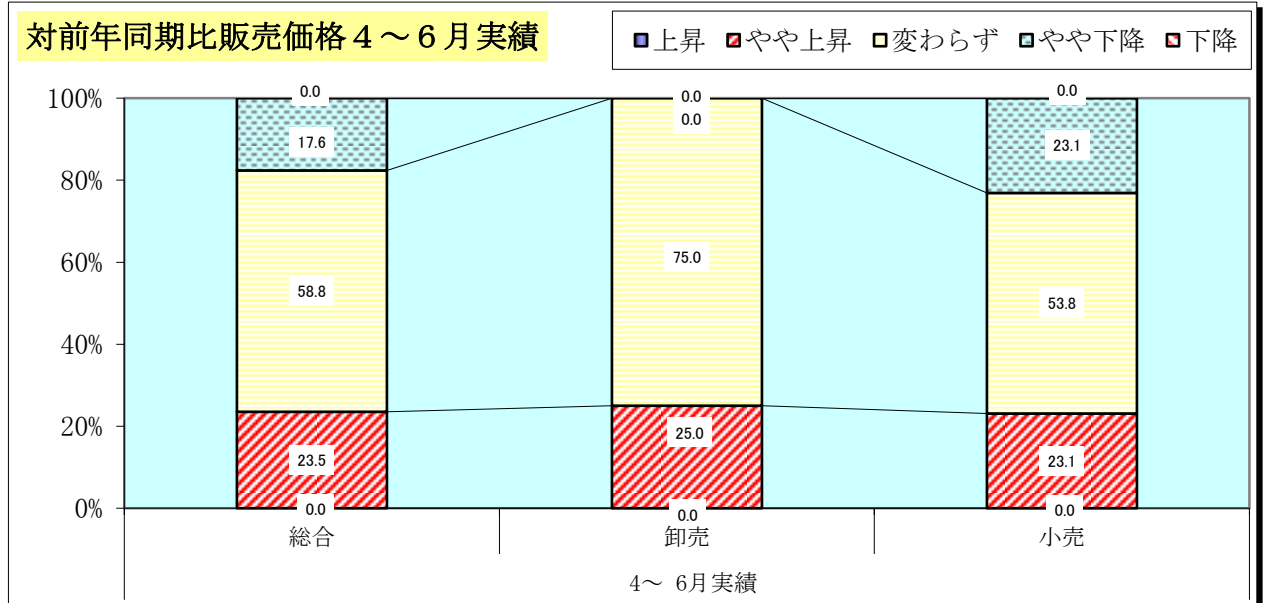
■ 4～6月実績D.I



- 収益については、「増加」「やや増加」と回答している企業が15.0%、「やや減少」「減少」と回答している企業が26.7%となり、今期D.I.は△11.7となりました。
- 今期実績は前年同期実績D.I. △23.7に対し、12.0ポイントの改善となりました。
- 業種別では、不動産業を除く全ての業種で横這い又は減少傾向が窺われます。

(3) 販売価格

対前年同期比販売価格	上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D.I
前年同期実績						-0.1
4～6月実績 総合	0.0	23.5	58.8	17.6	0.0	5.9
卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0
小売	0.0	23.1	53.8	23.1	0.0	0.0

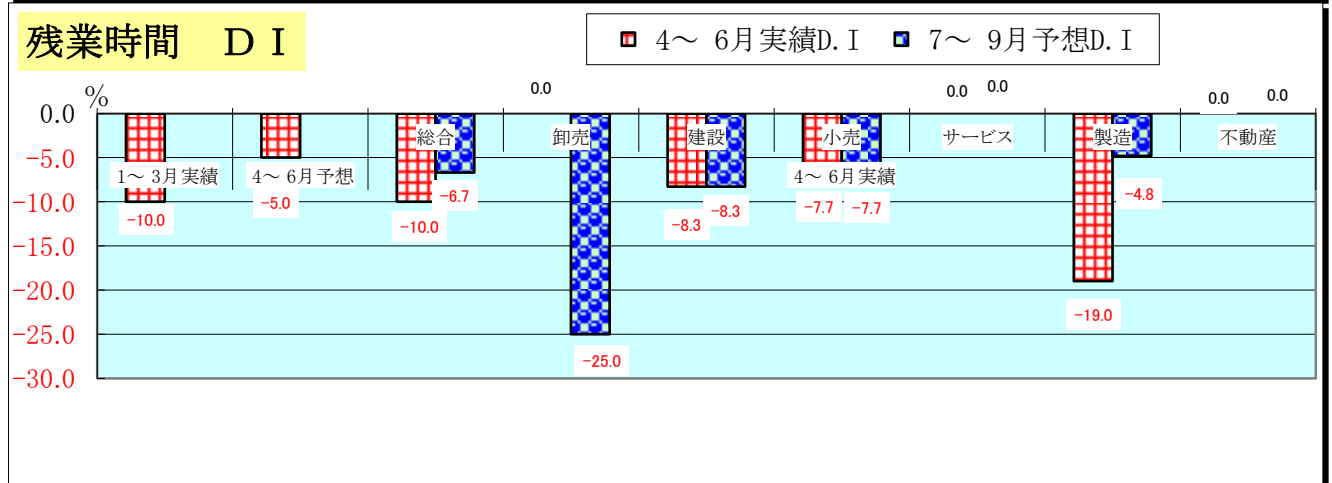
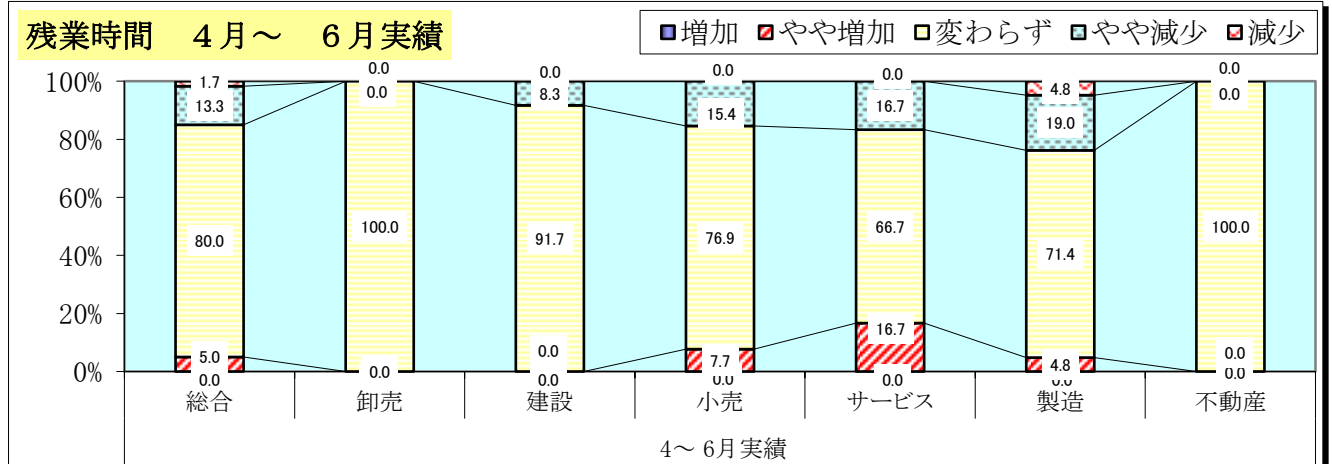


- 販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」と回答している企業が23.5%、「やや下降」「下降」と回答している企業が17.6%となり、D.I.は5.9となりました。
- 今期実績は前年同期実績D.I. △0.1に対し6.0ポイントの上昇を示しました。
- 業種別では、卸売業が上昇しております。

4. 雇用面の動き

(1) 残業時間

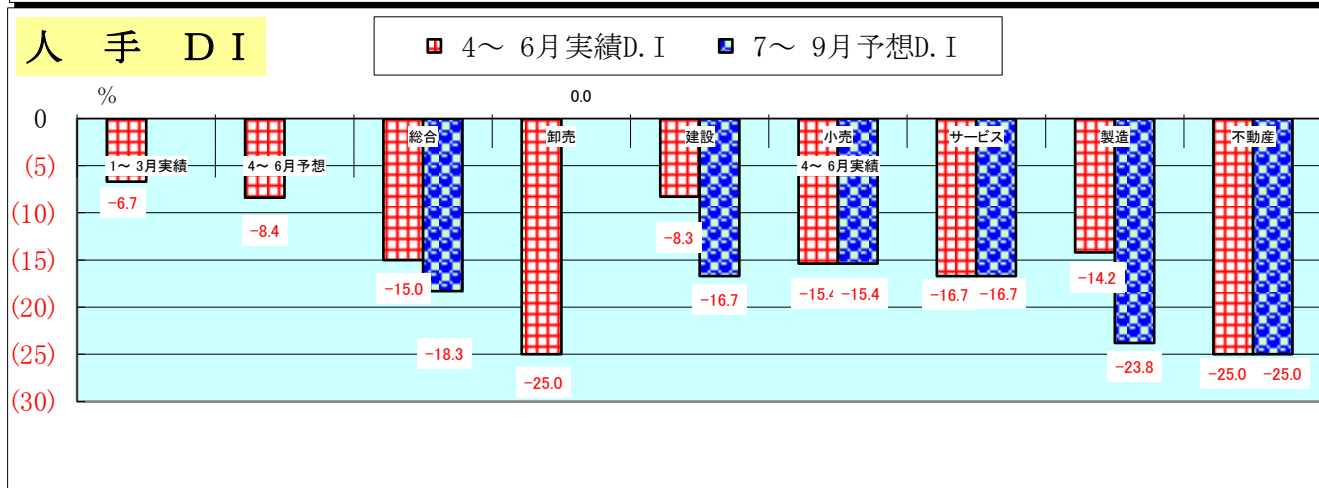
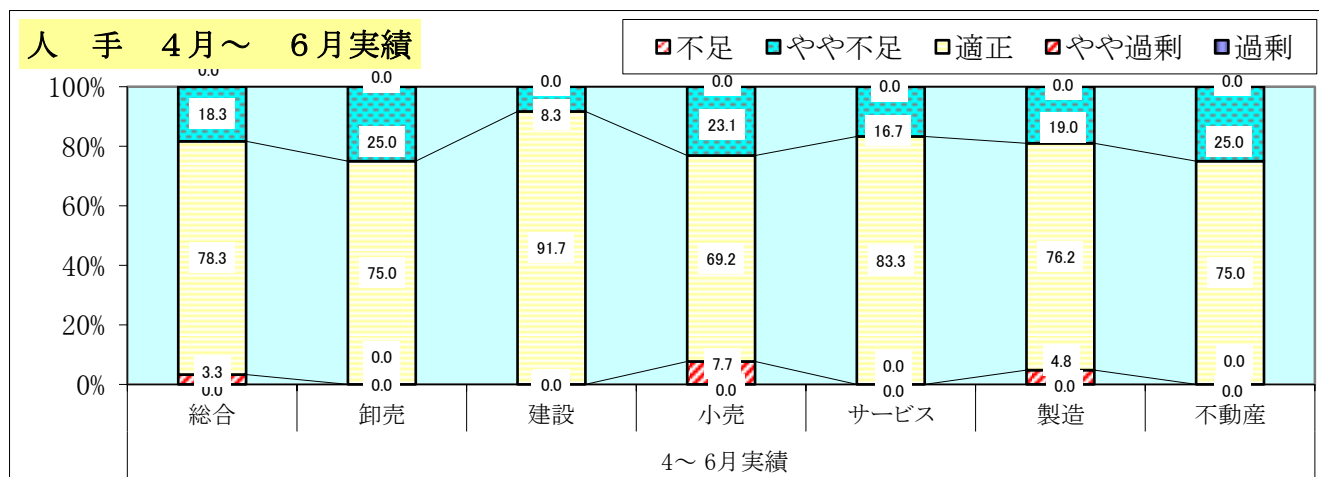
残業時間	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績						-10.0	
4～6月予想						-5.0	
4～6月実績							
総合	0.0	5.0	80.0	13.3	1.7	-10.0	-6.7
卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	-25.0
建設	0.0	0.0	91.7	8.3	0.0	-8.3	-8.3
小売	0.0	7.7	76.9	15.4	0.0	-7.7	-7.7
サービス	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0
製造	0.0	4.8	71.4	19.0	4.8	-19.0	-4.8
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 残業時間については、「増加」「やや増加」と回答している企業が5.0%、「やや減少」「減少」と回答している企業が15.0%となりD.I.は△10.0となりました。
- 今期実績は前期実績D.I. △10.0と同値、前回調査における今期予想D.I. △5.0に対しては5.0ポイントの悪化を示しました。
- 業種別では、全ての業種で横這い又は減少傾向を示しました。
- 7～9月期の予想D.I.は△6.7で、4～6月期実績より3.3ポイントの改善を予想しています。

(2) 人手

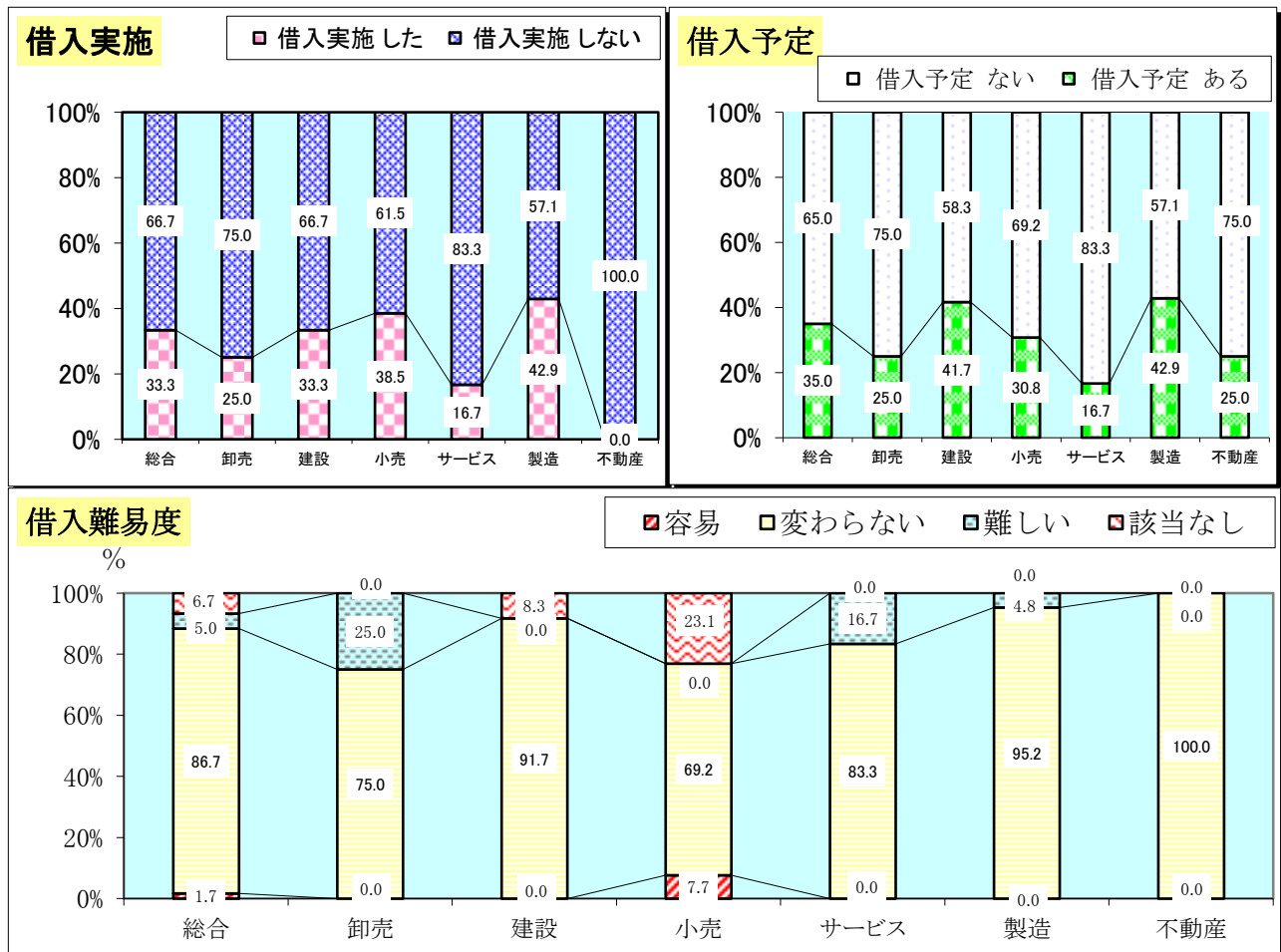
人手	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績						-6.7	
4～6月予想						-8.4	
4～6月実績							
総合	0.0	3.3	78.3	18.3	0.0	-15.0	-18.3
卸売	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	0.0
建設	0.0	0.0	91.7	8.3	0.0	-8.3	-16.7
小売	0.0	7.7	69.2	23.1	0.0	-15.4	-15.4
サービス	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	-16.7
製造	0.0	4.8	76.2	19.0	0.0	-14.2	-23.8
不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-25.0



- 人手の過不足については、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が3.3%、「やや不足」「不足」と回答している企業が18.3%となり、D.I.は△15.0となりました。
- 今期実績は前期実績D.I. △6.7から8.3ポイント、前回調査における今期予想D.I. △8.4よりも6.6ポイントの悪化を示しました。
- 業種別では、全ての業種で不足傾向となっています。
- 7～9月期予想D.I.は△18.3で、4～6月期実績D.I.より3.3ポイントの不足を予想しています。

5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	33.3	66.7	35.0	65.0	1.7	86.7	5.0	6.7
卸売	25.0	75.0	25.0	75.0	0.0	75.0	25.0	0.0
建設	33.3	66.7	41.7	58.3	0.0	91.7	0.0	8.3
小売	38.5	61.5	30.8	69.2	7.7	69.2	0.0	23.1
サービス	16.7	83.3	16.7	83.3	0.0	83.3	16.7	0.0
製造	42.9	57.1	42.9	57.1	0.0	95.2	4.8	0.0
不動産	0.0	100.0	25.0	75.0	0.0	100.0	0.0	0.0

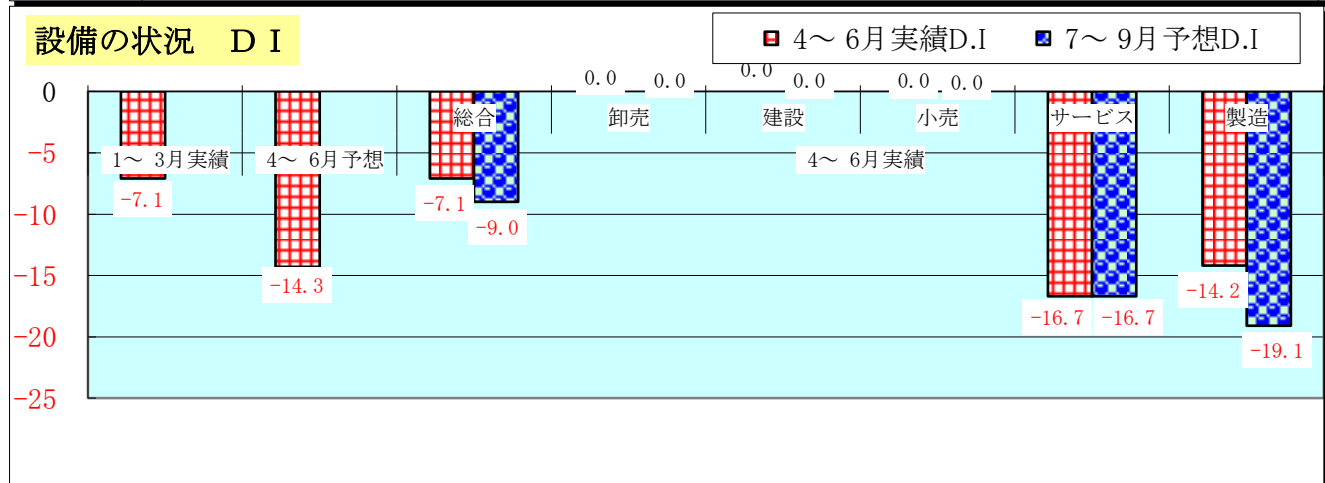
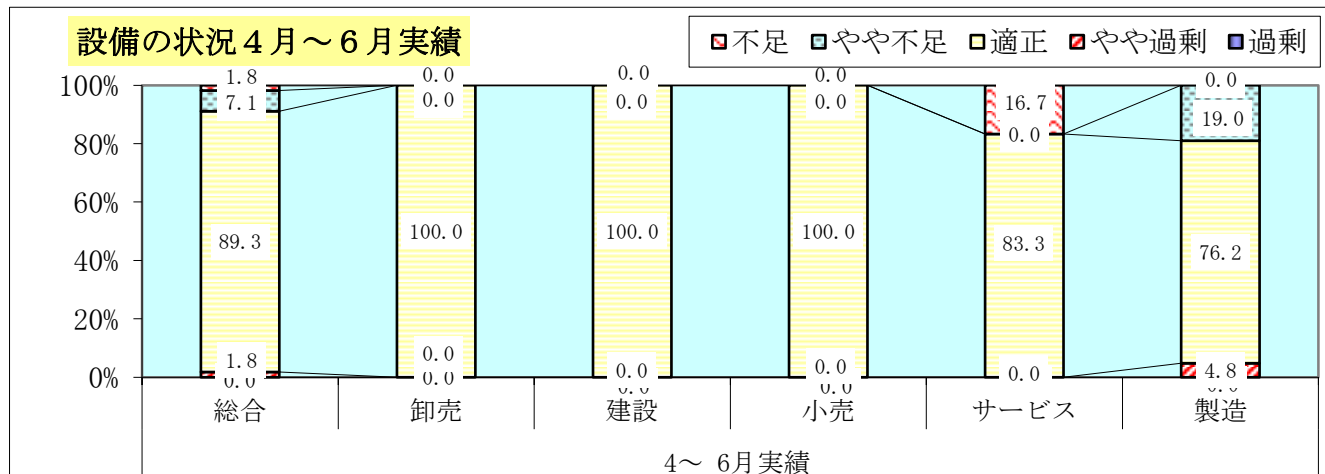


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体の33.3%であり、その内、不動産業を除く全ての業種で借入を実施しています。
前期の調査での借入実施率30.0%に対して、今期の借入実施企業の割合は3.3ポイント上昇しています。
- 今後の借入予定では、35.0%の企業が「予定あり」と回答しています。
業種別では、製造業42.9%、建設業41.7%となっております。
- 民間金融機関からの借入難易度について見ると、「変わらない」と回答した企業が86.7%（前回78.3%）、「難しい」は5.0%（前回8.3%）、「容易」は1.7%（前回3.3%）となっております。

6. 設備投資の動き

(1) 設備状況

設備の動き		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4～6月実績D.I	7～9月予想D.I
1～3月実績							-7.1	
4～6月予想							-14.3	
4～6月実績	総合	0.0	1.8	89.3	7.1	1.8	-7.1	-9.0
	卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス	0.0	0.0	83.3	0.0	16.7	-16.7	-16.7
	製造	0.0	4.8	76.2	19.0	0.0	-14.2	-19.1



- 設備の状況(不動産業を除く)について、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が1.8%、「不足」「やや不足」と回答している企業が8.9%となり、今期D.I.は△7.1%となりました。
- 今期実績は、前期実績D.I. △7.1に対し同値、前回調査における今期予想D.I. △14.3に対して7.2ポイント良化しました。
- 業種別では、全ての業種で横這い又は不足傾向を示しました。
- 7～9月期予想D.I.は△9.0で、4～6月期実績D.I.より1.9ポイント不足を予想しています。

(2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
4～6月(件数) 総合	1	4	4	2	10	0	40
卸売	0	0	0	0	0	0	4
建設	0	1	1	2	1	0	10
小売	0	2	2	0	9	0	1
サービス	1	0	0	0	0	0	5
製造	0	1	1	0	0	0	20

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
7～9月(件数) 総合	2	1	4	2	13	0	38
卸売	0	0	0	0	0	0	4
建設	0	0	1	0	2	0	9
小売	1	1	1	2	9	0	1
サービス	0	0	0	0	0	0	6
製造	1	0	2	0	2	0	18

- 設備投資の実施状況は、「実施した」企業が延べ21件(全体の34.4%)で前期の18件を3件上回りました。

業種別内訳では、小売業13件、建設業5件、製造業2件、サービス業1件が実施しました。

実施した設備内容は「車両」10件、「機械新增設」・「機械更改」4件、「事務機器」2件、「土地建物」1件となっています。

- 来期の設備投資の予定を見ると、「予定あり」と回答した企業は延べ22社(全体の36.7%)となっています。

業種別内訳では小売業14件、製造業5件、建設業3件が予定されています。

設備投資計画の内容を見ると、「車両」13件、「機械更改」4件、「土地建物」・「事務機器」各2件、「機械新增設」1件を予定しています。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）

（複数回答）

（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	1	1	10	7	6	6	2	1	8	7	1	1	28	23	18.5	16.3
同業者間の競争激化	0	0	7	5	6	6	0	0	1	3	3	3	17	17	11.3	12.1
利幅の縮小	1	1	5	2	1	2	1	1	10	7	2	2	20	15	13.2	10.6
人件費の増加	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	1	1.3	0.7
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	1	1	0	0	1	0	3	3	7	5	0	0	12	9	7.9	6.4
人件費以外の経費の増加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.7	0.0
大手企業（大型店）との競争激化	2	1	1	0	2	2	0	0	0	0	1	1	6	4	4.0	2.8
合理化の不足	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
天候の不順	1	1	0	1	3	3	1	1	2	1	0	0	7	7	4.6	5.0
代金回収の悪化	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
原材料高・材料価格の上昇	0	0	1	2	0	0	1	2	10	11	0	0	12	15	7.9	10.6
地場産業の衰退	0	0	1	0	2	4	1	1	2	1	0	0	6	6	4.0	4.3
集客力の低下	0	0	1	1	3	3	0	0	0	0	0	0	4	4	2.6	2.8
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
為替レートの変動	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.7	0.7
販売商品の不足・商品物件の不足	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0.7	0.7
販売納入先からの値下げ要請	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	3	1	2.0	0.7
人手不足	0	1	1	3	2	2	1	1	5	6	0	0	9	13	6.0	9.2
商圏人口の減少	0	0	0	0	6	4	3	1	0	0	0	0	9	5	6.0	3.5
取引先の減少	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1.3	0.7
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	1	1	0	0	0	0	2	5	0	0	3	6	2.0	4.3
輸入製品（商品）との競争激化	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	1.3	1.4
問題なし	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0	0.7
流通経路競争の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.7	0.7
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取扱商品（業務）の陳腐化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
仕入先からの値上り要請	1	1	0	0	2	1	0	0	1	2	0	0	4	4	2.6	2.8
下請けの確保難	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.7	0.7
合計	11	11	29	23	36	35	15	13	51	51	9	8	151	141	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

第1位～ 「売上の停滞・減少」 23 件
 第2位～ 「同業者間の競争激化」 17 件
 第3位～ 「利幅の縮小」 15 件
 「原材料高・材料価格の上昇」 15 件

前期
 第1位～ 「売上の停滞・減少」 28 件
 第2位～ 「利幅の縮小」 20 件
 第3位～ 「同業者間の競争激化」 17 件

※第3位は、15件で同順位、また、上位3位の項目は前期と同様です。

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

		第 1 位		第 2 位		第 3 位	
製造業	原材料高・材料価格の上昇	11	売上の停滞・減少	7	利幅の縮小	7	
小売業	同業者間の競争激化	6	売上の停滞・減少	6	商圏人口の減少 他	4	
建設業	売上の停滞・減少	7	同業者間の競争激化	5	人手不足	3	
サービス業	工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	3	原材料高・材料価格の上昇	2	売上の停滞・減少 他	1	

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	1	1	8	9	8	8	3	4	10	13	3	2	33	37	22.9	26.4
販路を広げる	2	3	7	5	0	0	2	3	7	8	1	1	19	20	13.2	14.3
情報力を強化する	1	0	3	3	0	0	0	0	8	9	3	3	15	15	10.4	10.7
人材を確保する	2	2	2	4	1	1	1	0	11	9	0	0	17	16	11.8	11.4
技術力を強化（高める）	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	2.8	2.9
流通経路の見直しをする	0	0	0	1	0	0	0	0	5	3	0	0	5	4	3.5	2.9
機械化を推進する	0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	0	0	2	3	1.4	2.1
パート化を図る	0	0	3	2	3	3	3	1	1	1	0	0	10	7	6.9	5.0
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
宣伝・広告を強化する	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	3	2	2.1	1.4
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.7	0.0
新しい事業を始める	0	0	0	0	2	1	4	2	0	0	3	3	9	6	6.3	4.3
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	3	3	2.1	2.1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.7	0.0
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	4	5	0	0	0	0	0	0	4	5	2.8	3.6
特になし	1	1	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	4	3	2.8	2.1
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	2	0.7	1.4
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.7	0.7
不動産の有効活動を図る	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
輸入品の取扱を増やす	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	1.4	1.4
取引先を支援する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.7	0.0
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	4	3	2.8	2.1
営業時間を延長する	0	0	0	0	4	5	0	0	0	0	0	0	4	5	2.8	3.6
提携先を見つける	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0.7	0.7
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
教育訓練を強化する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.7
合計	8	8	28	28	31	32	16	13	50	48	11	11	144	140	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 37 件
 第2位～ 「販路を広げる」 20 件
 第3位～ 「人材を確保する」 16 件

前期

第1位～ 「経費を節減する」 33 件
 第2位～ 「販路を広げる」 19 件
 第3位～ 「人材を確保する」 17 件

上位 3位の項目は前期と同様です。

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第 1 位	第 2 位
製造業	経費を節減する 13	人材を確保する 他 9
建設業	経費を節減する 9	販路を広げる 5
小売業	経費を節減する 8	売れ筋商品を取扱う 他 5
サービス業	経費を節減する 4	販路を広げる 3

特別調査

「中小企業における事業上の情報収集・発信について」

問 1 貴社では、事業上において、パソコンやスマートフォン等でインターネットを利用していますか。以下の1～4の中から1つ選んでお答えください。また、同様に事業上で電子メールを利用していますか。あてはまるものを以下の5～7の中から1つ選んでお答えください。

	インターネットの利用				電子メールの利用					
	1. 利用しており、自社ホームページも開設	2. 利用しているが、自社ホームページは未開設	3. 利用していないが、今後利用したい	4. 利用することは考えていない	5. 利用している	6. 利用していないが、今後利用したい	7. 利用することは考えていない			
合計（構成比）	47%	30%	3%	20%	71%	10%	19%			
総合	28	18	2	12	41	6	11			
卸売	2	0	0	1	3	0	1			
建設	8	3	1	1	9	1	1			
小売	4	6	0	3	7	2	4			
サービス	5	0	0	1	5	0	1			
製造	6	8	1	6	15	1	4			
不動産	3	1	0	0	2	2	0			

上記の質問に対して「インターネットの利用」については「利用しており、自社ホームページも開設」が47%と最も高く、次いで「利用しているが、自社ホームページは未開設」が30%という結果となりました。「電子メールの利用」では「利用している」が全体の71%を占めました。尚、インターネット・電子メール利用について「考えていない」が20%を占めました。

問 2 最近、ソーシャルメディア（SNS、ブログなど、インターネットを利用してコミュニケーションを促進するサービス）の利用が普及していますが、貴社では、ソーシャルメディアを事業上の情報収集・発信に利用していますか。利用している場合は、最も利用している媒体を以下の1～5の中から1つお答えください。また、利用していない場合は、今後の方針について、以下の6～0の中から1つお答えください。

	利用している（媒体）					利用していない（今後の方針）				
	1. SNS（フェイスブックなど）	2. ブログ（アメーバブログなど）	3. ミニブログ（ツイッターなど）	4. 動画・情報共有サイト（YouTubeなど）	5. その他	6. 利用を開始する予定	7. 利用を検討したい	8. どちらももいえない	9. あまり利用したくない	10. 今後も利用しない
合計（構成比）	3%	2%	3%	5%	0%	2%	13%	33%	8%	30%
総合	2	1	2	3	0	1	8	20	5	18
卸売	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1
建設	1	0	0	0	0	0	1	3	3	4
小売	0	0	2	0	0	0	2	5	1	3
サービス	0	1	0	1	0	0	2	2	0	0
製造	0	0	0	2	0	0	1	7	1	10
不動産	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0

上記の質問に対して、「利用している」が13%、「利用していない」が87%を占めました。また、「利用していない」企業の今後の方針については、「利用を開始する予定」「利用を検討したい」が15%、「余り利用したくない」「今後も利用しない」が87%を占めました。

問 3 貴社では、主に事業展開上（市場動向把握、各種経営情報の取得など）の情報収集にあたって、どのような媒体や機関を活用していますか。活用度合いの大きいものを以下の1～0の中から3つ以内でお答えください。

	1. テレビ・ラジオ	2. 新聞・雑誌	3. インターネット	4. 国や自治体などの行政機関	5. 金融機関	6. 販売・仕入先	7. 専門家（税理士、技術士等）	8. 組合や商議所等のコミュニティ	9. その他	10. 特になし
合計（構成比）	8%	23%	17%	12%	4%	26%	2%	5%	1%	2%
総合	11	31	23	17	6	35	3	7	1	3
卸売	1	2	1	0	2	3	1	0	0	0
建設	2	6	5	8	1	6	1	2	0	0
小売	3	7	5	2	2	9	0	0	0	1
サービス	3	6	4	0	0	1	0	1	0	0
製造	2	8	4	6	0	16	1	4	1	2
不動産	0	2	4	1	1	0	0	0	0	0

上記の質問に対しては、「販売・仕入先」という回答が26%と最も高く、次いで「新聞・雑誌」（23%）、「インターネット」（17%）という結果となりました。なお、「金融機関」は4%でした。

問 4 貴社では、取引推進上（広告・宣伝、販売チャンネルなど）、どのような情報発信媒体を活用していますか。活用度合いの大きいものを以下の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

	1. テレビ・ラジオ（コミュニティ放送含む）	2. 新聞（折込み広告含む）・雑誌	3. 看板・ポスター	4. 地域特有の発行物（コミュニティ誌等）	5. 自社ホームページ（ブログ含む）	6. インターネット（選択肢5を除く）	7. ダイレクトメール	8. 電話・ファクシミリ	9. その他	0. 特にない
合計（構成比）	1%	18%	14%	8%	23%	9%	2%	2%	1%	22%
総合	1	17	13	8	22	9	2	2	1	21
卸売	0	0	0	0	3	0	0	0	1	1
建設	1	4	2	3	5	2	0	0	0	4
小売	0	8	3	2	1	2	1	0	0	3
サービス	0	3	2	2	5	1	0	0	0	0
製造	0	2	3	1	5	3	1	2	0	13
不動産	0	0	3	0	3	1	0	0	0	0

上記の質問に対しては、「自社ホームページ」が23%と最も高く、次いで「特にない」が22%、「新聞・雑誌」が18%と続く結果となりました。

問 5 貴社が、取引推進上（広告・宣伝、販売チャンネルなど）活用している情報発信媒体には、主にどのような効果を期待していますか。以下の1～5の中から1つお答えください。また、期待する効果の実現状況について以下の6～0の中から1つお答えください。なお、「期待する効果」について、選択肢5「取引推進上の情報発信を行っていない」と回答された方は、「効果の実現状況」をお答えいただく必要はありません。

	期待する効果					効果の実現状況				
	1. 新規顧客の獲得	2. 既存取引先との取引拡大・深耕	3. 知名度・信用力の向上	4. その他	5. 取引推進上の情報発信を行っていない	6. 期待以上に実現している	7. おおむね実現している	8. どちらともいえない	9. あまり実現していない	0. 実現していない
合計（構成比）	28%	17%	22%	0%	33%	0%	14%	45%	12%	29%
総合	17	10	13	0	20	0	7	22	6	14
卸売	3	0	0	0	1	0	0	2	0	1
建設	3	2	4	0	3	0	1	6	1	2
小売	3	4	2	0	4	0	3	3	3	2
サービス	4	0	2	0	0	0	1	5	0	0
製造	3	3	3	0	12	0	1	4	1	9
不動産	1	1	2	0	0	0	1	2	1	0

上記の質問に対しては、「期待する効果」では「取引推進上の情報発信を行っていない」が33%と最も多く、続いて「新規顧客の獲得」（28%）や「知名度・信用力の向上」（22%）という結果となりました。「効果実現の状況」では「期待以上に実現している」「おおむね実現している」14%に対し、「あまり実現していない」「実現していない」41%という結果となりました。